

DENMARK

若者のための畜産 ～日本の畜産の未来～

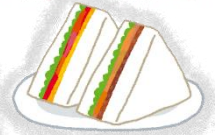


就農するまで → 義務化されたシステム 「サンドイッチ教育」

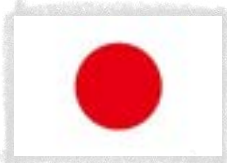
- 一般教養と現場作業を繰り返し学ぶ！

農業教育 → 都市部でのイベント・実習体験

- 家畜を連れた都市部での畜産イベント
- 中学生を対象とした実習体験



就農する際の知識量・都市部と地方部で畜産への認識の差が少ない！
若者全体への農業教育の推進！



就農するまで → 様々な方法

- 高校・大学卒業後・牧場研修後・他職業を退職後 etc...

農業教育 → 地方部でのイベント・農学生への実習体験

- 農業が盛んな地域での畜産イベント
- 農業に興味のある学生を対象とした実習体験



農業が盛んでない都市部と農業が盛んな地方部で、畜産への認識に大きな差が生まれる！
一部の若者へしか農業教育が行われない！

日本の畜産の現状課題

- 代表的な後継者不足

これから日本の畜産が行うべきこと

- 積極的な農業教育の推進！ 特に都市部の若者を対象としたもの。
- 農業の重要性を広める。みんなの生活は農業によって支えられている！
- 農業の魅力を広める！ 悪い印象ばかりが広められてしまっている。

Danmarkの畜産業

① アニマルウェルフェアに配慮した方が売れる?

デンマークでは動物が幸せに、快適に飼われていたお肉の方が売れているそうです。

→ 味や値段だけでなく、どこでどうやって育ったのか

「目に見えない価値」を想像している!

⇓ これを日本の畜産でも!!



現在...

A5ランクのお肉が
食べたい!

こっちの方が安いかな

きれいな霜降りだ~
おいしそう!



将来

このお肉は動物が幸せ
に飼われていたんだって!

環境にやさしく飼われ
ていたんだね

この他にも、色々な購入
基準を増やしたい!!

⇒ 手にとる人たちが「どんなお肉が食べたいか」
という選択肢を増やせる

生産者、消費者、動物、環境のすべてが

つよかつよがる畜産業を目指す

未来の畜産に向けた私のアイデア

～デンマークの研修を終えて～

デンマーク

- ① アニマルウェルフェア家畜に良い飼育をしている畜産農家が多い。
 - ・商品の販売時に生産過程を付加価値としている
 - ・国民のアニマルウェルフェアや有機農業の認知度関心度が高い
- ② 大規模経営の畜産農家が多い

日本

- ① アニマルウェルフェアや有機農業の国民の認知度がない
オープンファームなど農業に関するイベントなどが少ないため消費者に農業の魅力が伝わっていない
- ↓
- 担い手不足になっている
- ② 個々家族で農業を営んでいるため小規模経営農家が多い
 - ③ 耕作放棄地が多々あり土地の活用が上手くできていない

感想

コロナ禍の研修だったため、デンマークに実際に行くことはできずリモートでの研修でしたが、デンマークの養豚や養鶏、畜産だけでなく、デンマークの歴史や文化を学び、デンマークと日本の農業の差を実感しました。これを、学んだことを畜産アムバサダーとして広めたいです。

日本でやるべき事

- ① 畑や田など使わなくなった土地を思い通りに譲る仕組みを作り耕作放棄地などを有効活用する。そうすることで光景保善にも繋がる
- ② 農業に関するイベントやオープンファームなどで家畜の魅力、農業の魅力を消費者に伝える。伝えたことで担い手不足解消にもつながり有機農業やアニマルウェルフェアへの関心度認知度が上がる。



Denmark 研修

宮城農業高校 2年
林 らん

～稼げる畜産. ライフスタイルと畜産経営～



Japan

小規模経営

法律×

動物福祉△

(アニマルウェルフェア)

興味・関心△

Denmark

大規模経営

法律◎

動物福祉◎

(アニマルウェルフェア)

興味・関心◎

国民の

★ 国民の興味・関心を高めること

★ 法律を定め、国全体で取り組むこと

デンマークオンライン研修

デンマークの畜産業

養豚

生産が効率化されている

トレーサビリティによる風通しの良い畜産業

政府の定期的な検査



日本とデンマークの違い

日本

- ・高校では農業高校に所属しないと農業に関わることがあまりない。
- ・農業従事者に対する助成制度が少ない。

デンマーク

- ・中等教育時に農業について学ぶ授業がある。
- ・就農するまでのシステムが確立されている

研修を通して、今後の日本は就業しやすい環境の確立によって、深刻な担い手不足が解消されていくと思いました。また私自身日本の畜産業を盛り上げることができるよう到来年度からは畜産業関係者として現場で働きながら普及活動などもしていきたいと思えます。



デンマーク研修より



稼げる畜産

○デンマーク

- 大規模、ロボット化をしている農家が多い
- 飼料を自国で生産
- 有機農業を行い生産された商品に付加価値をつけ販売

○日本

- 小規模、他の作物と兼業する農家が多い
- 飼料の多くを輸入に頼っている
- 肉質の向上、ブランド化し、付加価値をつけ販売

⇒未来の畜産業に対するアイデア

今からできること-大規模農業、ロボット化を進め、
効率・生産性を上げる

未来の畜産に向けて-日本で飼料の生産を行い
飼料自給率を上げ、安定した農業経営をする



Danmark 



機械を使った
人も家畜も幸せな畜産へ!

デンマークでは、機械の使用が盛ん!

↓ 使用すると...!


人の労働力の負担が減少!

それにより、時間に余裕ができる!!

↓ それにおて...?

空いた時間を家畜との触れ愛へ!

体調の変化、一頭一頭の個性、普段は気付かない事など、細やかな事にも気づける様に!

より家畜が生活しやすい、ストレスの無い飼育へ 



ストレスフリー

畜産に理解のある 生産者育成を目指して

農業高校生

生産者

小・中学生

消費者



食べ物の多くには
畜産物が使用されている

消費者である小・中学生に対して**食育**を行うことで、畜産の魅力を伝えることができるだけでなく、畜産が職業選択の中に入るのではないが

畜産の魅力発信 + 意識改善

臭い
危ない
汚い

小中高齢化
担い手不足
農家の減少

撃退

退

未来の畜産業に対するアイデア提案

今回の研修では、デンマークと日本の畜産業を
ジェンダーフリーという観点から比較してきた

日本JP

- ・男性が力仕事の固定概念
- ・暇のない職業
- ・役割分担が明確
- ・農具が重い

デンマークDK

- ・女性でも経営者として働く
- ・育休制度も充実!!
- ・作業をマニュアル化
- ・女性用の農具も



男女問わず働きやすい環境整備が重要！！

そこで...

○作業のマニュアル化

マニュアル化することで誰でも仕事のできる状態



休暇を取れるようになる

○それぞれの特性を活かした共生社会

生産者は生産だけでなく、消費者に見せる生産が大事

例えば...

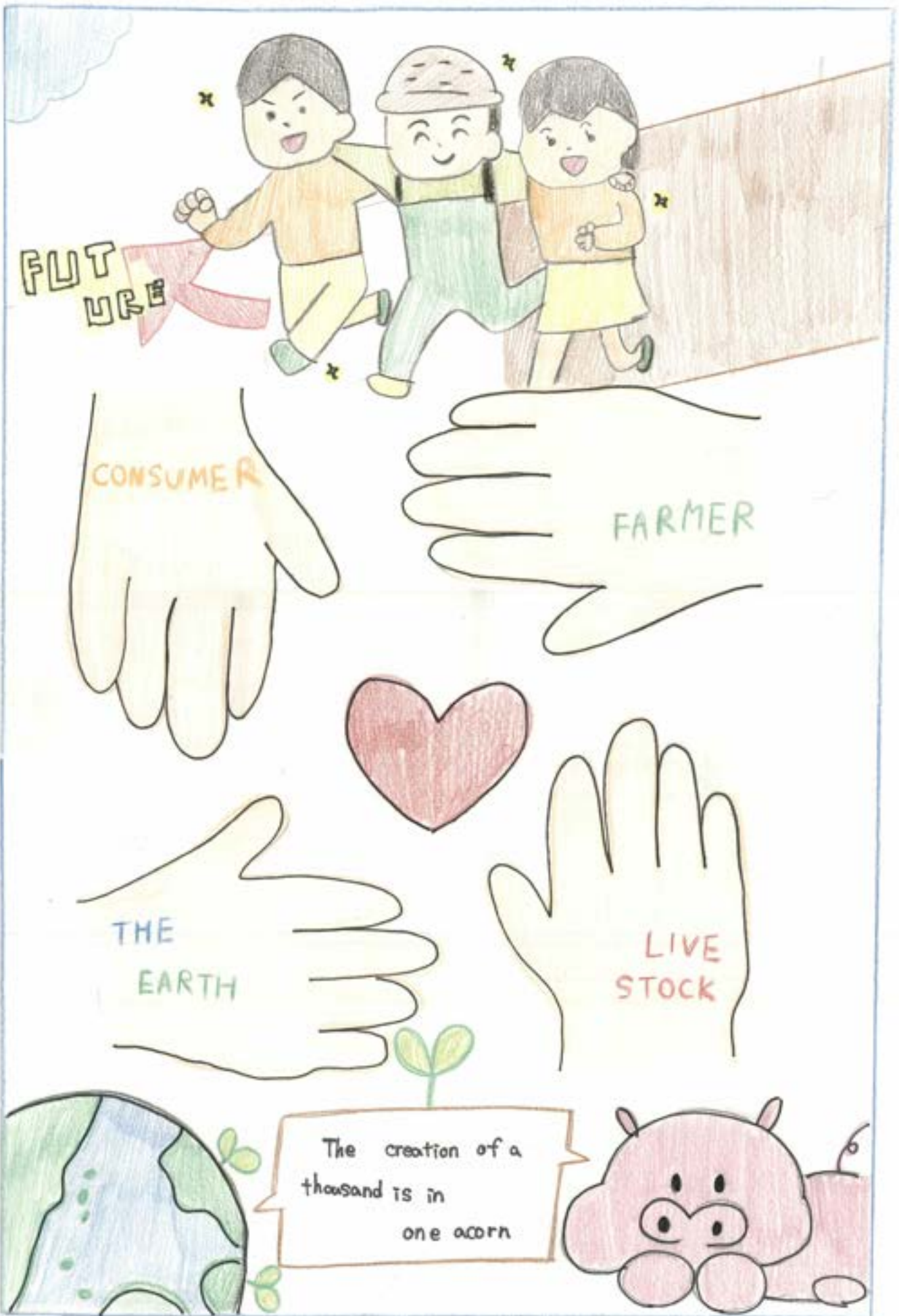
女性の情報発信能力を活用して農場の魅力発信をする

- ・消費者の参加型イベントの開催
- ・耕作放棄地を放牧地として利用し、消費者に生産現場が見えるように

↓これらによって

農業に興味を持つ人も出てくるかも!?

現在、日本の新規農業就業者人口は**減少傾向**↓
必要なのは、農業への興味・関心を高めること！！



FUTURE

CONSUMER

FARMER

THE EARTH

LIVE STOCK

The creation of a thousand is in one acorn

DENMARK 研修



DKの放牧

土壤汚染の予防

面積当たりの飼養頭数を制限
マメ科の植物

窒素を削減

牛が躍る日

春に放牧が再開し、
喜ぶ姿が風物詩に

畜産を知る
きっかけに！



動物福祉AW

家畜がのびのび
暮らせる環境

ストレス軽減
健康の促進

濃厚飼料削減

主に放牧地に生え
ている草を食べる

コスト削減

私の理想の畜産

放牧

- ・動物福祉
- ・アニマルウェルフェア
- ・コスト削減
- ・持続可能

日本で行うには

問題

- ・土地が限られる
- ・野生動物の被害
- ・担い手不足

解決するには

- ・短時間、小範囲
- ・耕作放棄地の有効活用
- ・女性の担い手の確保



今回畜産を学んで、畜産って

奥が深い！可能性がある！面白い！

と気付かされました。また、学んだデンマークの技術をそのまま取り入れるのではなく、日本の良い所である小規模でも高品質で安全な畜産物の生産をより高めるために応用して取り入れるのが大切だと思いました。これからも畜産を学んでいきたいです！

Danmark から 学んだ!!

担い手不足解消

デンマークでの取り組み

有機畜産

- アニマルウェルフェアに配慮した経営
健康向上 付荷価値UP ↑

オープンファーム

- 牧場の様子を知ってもらう。
食料生産に対する関心UP ↑

消費者意識

飼育環境
付荷価値 に注目

新規農業従事者
が増える!

私が求める
日本の畜産像

- ① 小規模経営が魅力的なストーリーをつくる!
- ② オリジナリティが評価されるように!
- ③ 畜産の楽しさ・面白さを知ってもらう!

私たちと一緒に畜産を学ぼう!!



DENMARK

ジェンダーフリーな畜産
～男女共生の畜産社会を目標して～



JAPAN

- 女性（女小生）の就業者人口が少ない。
- オーナーは、男性が務めるケースが多い。
- 小規模農家だと、育児休暇などを取るのが難しい！

違
い
!!



DENMARK

- 女性（女小生）の就業者人口が多い。
- オーナーは男性と同じく、女性も務めるケースが多い！
- 男性も女性も、誰もが育児休暇などをしっかりとる！（あたりまえ）



デンマークでは...!

- ★男性も女性も自分自身の強みを活かしながら働いている。
- 「男女平等・公平」は国民意識で根付いている。
- 個々の力を活かし、役割分担！
- ★仕事と家事の両立
 - 仕事を役割分担をして、全員で行うことがあたりまえのように家事も分担することがあたりまえ。
 - ↳女性も、家事・育事の負担を感じることなく、仕事に専念できる！

女性の強み

- マルチタスク
 - 綺麗好き人が多い。
 - 母性があり、分母介助、搾乳、仔牛の世話が上手！
 - 広い視野を持っている。
 - 男性とは違う視点を持っている。
- (SNSでの情報発信にも強い！)



日本の畜産業の活性化には女性の強みも必要不可欠!!

男性も女性も共に働き、日本の畜産業がジェンダーフリーな職業として誰もが働きやすい職場環境へ!!

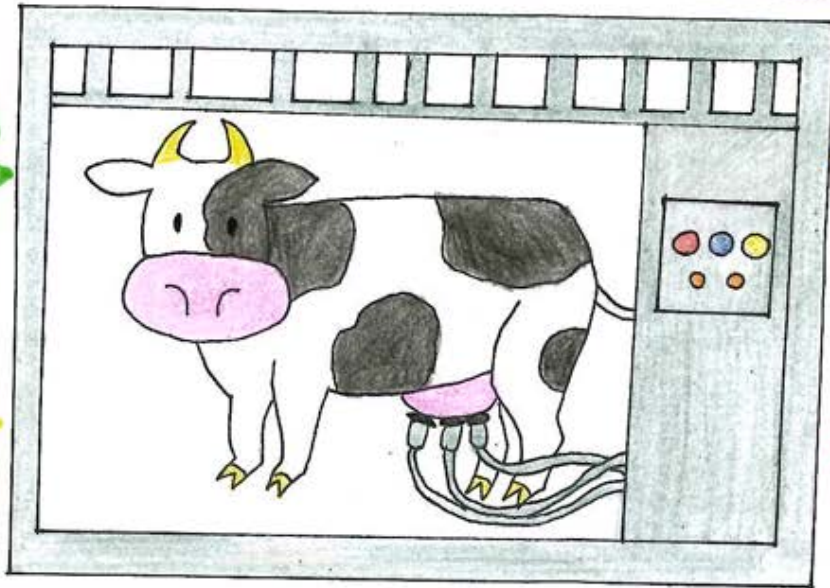
<機械化が進んだ畜産業>

問題点は?

- ・CO₂の排出
- ・騒音
- ・多額の費用

どうしよう

家畜のストレスが
解消できる!?



牛の好きな
時間に
搾乳できる
機械!!

労働者の負担
を軽減できる!!

仕事の
効率化!!

仕事と家庭の両立が可能

生産した牛乳を加工品へ



牛乳



チーズや
バターへ



後輩の皆さまへ!!

動物を管理することは
簡単ではありません。
これは私の父やデジマク
の農家さんから何でも
聞きました。

しかし、やりがいの
ある仕事に間違いは
ありません。
一緒に未来の畜産業について
考えてみませんか?

世界との情報共有



畜産の知識を
世界で共有したい!!

男女が“共生”で“まる畜産”



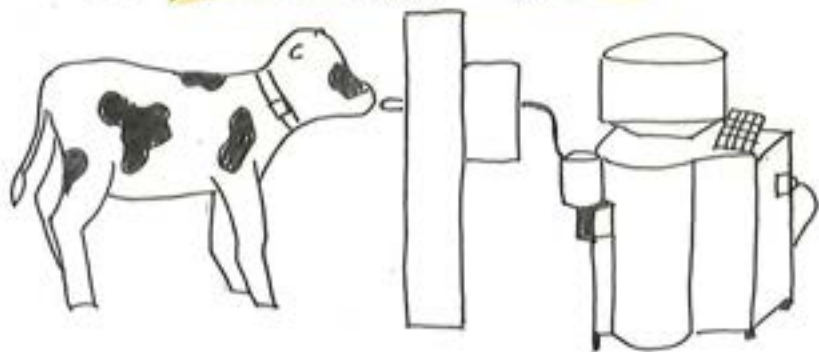
- ・性別関係なく個人の能力や技術を生かして働く
↳ 男性も女性も多くの畜産現場で活躍!!



- ・「畜産業は男性の仕事」という固定概念
↳ 女性の参入が少ない
- ・性別で仕事を分ける
↳ 個人の能力を最大限に生かせない

その2

① スマート機器の普及!!



重労働の負担軽減

→ 誰もが代わりやすい環境に...

② 意識改革!!



男女平等!!
性別の差を分けない!!
女性も畜産業で活躍できる!!



幅広い世代の人に
発信!!
男女平等の理解を
深める!





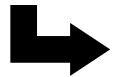
ジェンダーフリーを普及するために！



現在の問題点

- ・ 休みが不定休
- ・ 重労働というイメージ
→ 女性の産業者が減少

その為には



意識改革 & 大規模化

の必要性がある！



令和4年度
畜産ティーン育成プロジェクト

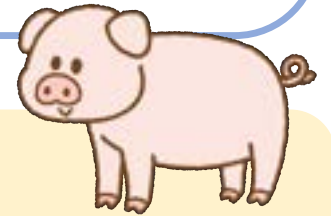
問題を解決させるための提案

大規模化

経営の規模を大規模化
させ従業員を増やすこと
により産休や育休復帰が
当たり前環境を作れる

意識改革

畜産業の機械化が進み、男女格差は
なくなり、作業も簡易化されている。
また女性の方が動物の扱いが上手く、
畜産業界としては求められている



今後私が具体的にできること

意識改革

若い世代に発信し、男女問わず畜産
における負のイメージを払拭
してもらうことが大切！
(InstagramやYouTubeなどで情報発信)

大規模化

個々の畜産農家が手を取り合い、
1つの大きな組織や組合として
運営することで作業の効率化及び
スマート化を目指す

デンマークでの取り組み



- バイオマス発電で排泄物の有効活用！
- AWが重視されており、動物本来の行動ができるなどストレス(減)！
- オープンファームやイベントが活発に行われる！

環境への配慮

動物への配慮

情報発信

が持続可能な畜産につながる？

環境への配慮

◆ 循環型畜産

- 動物の排泄物
- 畑に元肥として還元
- 自給飼料生産
- エコフード
- 動物の飼料

私が目指す畜産の形

持続可能な畜産

のためにやりたいこと

動物への配慮

◆ 有機畜産

- 自然に近い形で放牧
- 耕作放棄地を利用

害獣をよせつけない
景観維持やコスト削減のメリットが！

情報発信

◆ 6次産業

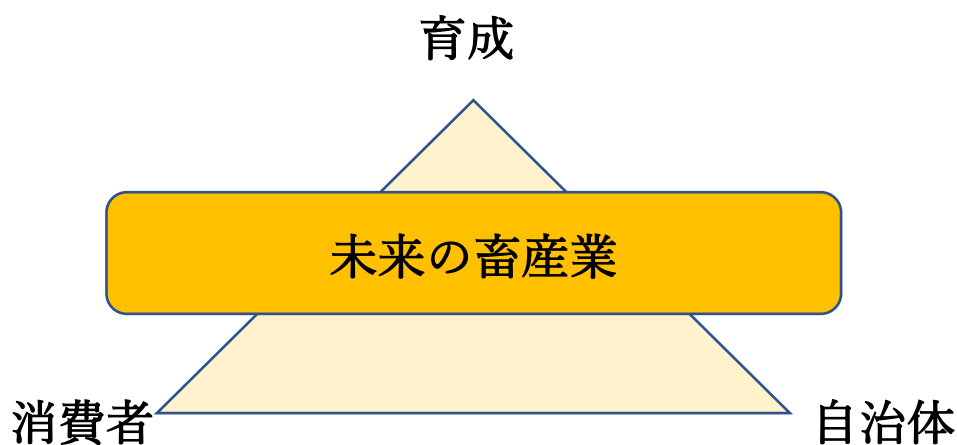
- オープンファーム
- 地産地消がコンセプトのカフェを展開
- 消費者の方との交流

プロジェクトを通して

日本や外国の方の考え方や価値観に触れたり、自分の意見を伝えたりすることで、物事を様々な視点から見る大切さを実感しました。また、畜産に限らず、生きていく上で柔軟な思考ができる人になりたいと思いました。貴重な機会をくださって、ありがとうございました。

未来の畜産業に対するアイデア

- 日本の畜産業が今よりも、もっと素晴らしいものになるように未来の畜産業サイクルを提案します。このスタイルは育成・自治体・消費者の3つから形成されます。



育成 **技術取得のための研修**

- ファーマーズスクール

以前のしくみは親から子に農業の基礎を教えていたが、子が農業を継がない今新しい取り組みとして、第三者（ベテラン農家）の元で学ぶしくみ

自治体 **農業を「見える化」**

- オープンファーム

消費者と生産者がつながるきっかけづくりを目的

消費者 **消費者の意識改革**

- サンドイッチ教育

座学と実践を並行して行うことで、農業の楽しさ・やり見つける

感想

研修で学び、生産者だけの問題だけではなく消費者にも理解と協力が必要であると学びました。自分には関係ないではなく、自分にも出来るがあるのではないかと考える！

女性は畜産に向いていない!?

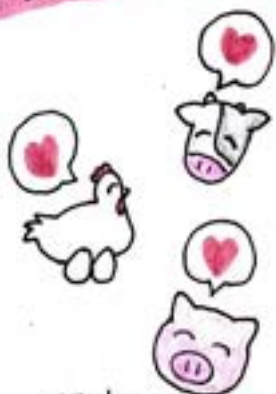
そんなことはない!!

畜産業には女性が決!



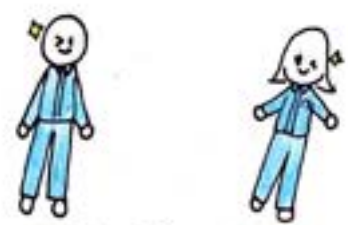
女性の活躍

アニマルウェルフェアに

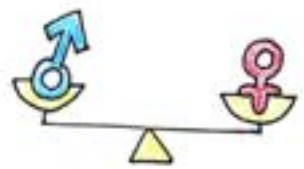


配慮したことを

アニマルウェルフェア



仕事に男女差なんて感じさせない!



デザイン

日本の畜産は!

ジェンダーフリー

持続可能

担い手不足

男性がいるのなんて当たり前



女性がいるのなんて当たり前



日本の畜産

若者がまもれない...



どんな人でも

大歓迎

家畜からの排出量 運輸部門全体の排出量に

匹敵



=

